

「ごきげんファーム」 で働いて

塚田 忠

9月8日つくば市にある「ごきげんファーム」という所に、会長の木嶋さんと一緒に説明会に行ってきた。話だけではわからないので、さっそく13日に体験通所する事になりました。

つくばセンターに迎えに来て頂ける事になっていたのですが、自分はすっかりマ

イクロバスで来ると勝手に思い込み待ち合わせ場所を間違えてしまい迷惑をかけたてしまいました。正直、初めての緊張しながら行ったのですが、着いてから、挨拶が終わると、皆さん良い方ばかりで一安心しました。



農場で作業中の皆さん
農薬は使わず手作業で野菜の手入れ

その日の仕事は「イトーヨ「力堂」の店内に置くモロヘイヤの袋詰めでした。正直こんな簡単なだと思いきや、女性職員のほうが

「見た目が良くなければいけない」と注意され、「なるほどそうだよなあ」と思いやり直しをして、OKが出るまで時間が掛かってしまいました。良い経験ができたと思います。

雨の日は野菜の袋詰め、晴れた日は畑仕事の体験等を行いました。10月4日から正式通所を始めました。

利用者は20人くらい。みんな障害者です。

体験の時からびっくりにしたのは、畑の広さです。

かわら版にも書きました。が、トイレに行くのに車で移動するんです。

私は、弱視なので失敗が結構多く、たとえば「まびき」。元気な葉を残して3本を2本にするのですが、元気な葉を取り注意されたり、あと

「種まき」は細く長く一カ所に固まらないようにするので、一回蒔いてしまつと土の色と



農作業中 害虫を一枚一枚手で確認

種の区別がつきません。

失敗して落ち込んでいると、職員さんが「そんなに気にしないで頑張りましょう」と励まして下さりホッとしてます。

前回蒔いた、ほうれん草の発育が早く、今から収穫が楽しみです。

来週は、春菊の「まびき」難しいらしいので、気をつけようと思います。大根の「種まき」もあります。

私は、糖尿病から弱視になったのですが、正直、二度と働けないと勝手に思い込んでいました。大変な事はあっても、働ける事への充実感がいつぱいあります。

出来たばかりの施設なので、先日は水戸テレビが取材にきていました。作った野菜は、「イトーヨ

「カドー」に卸しているの、皆さん見かけたらは是非買ってください。

「ごきげんファーム」

訪問記

木嶋 保子

副会長の木村さんとつくば市にある「ごきげんファーム」に取材訪問を致しました。塚田さんが週三回お仕事として通うことになり、現在頑張っている様子を拝見しようとして、ファームのご了解を得たうえで、訪問という事になったわけですね。

朝つくば駅前や最寄の駅から送迎車に乗り皆さんがファーム事務所に着きました。私達もほぼ同時に到着しました。

事務所での朝礼で皆さんの流れや注意事項等のお話がありました。私達も自己紹介をして皆さんに「挨拶」。そのあと各自車に乗って農場に移動。我々も後ろからついていきました。

市内の大通りから路地に入った所に、思いがけず広い畑が広がっております。今日の作業は、大根の葉についた青虫や幼虫の除去。

ながら、虫を探し駆除する作業でした。「糞のある所には虫がいますよ」

皆さん熱心に虫採りに集中、大きくなった青虫を見つけた方もありました。

このような地道な手作業で農作業が進んでいきます。農薬は一切使わないそうです。質の良いおいしい新鮮な野菜作りに皆さん一生懸命取り組んでおられました。

障害者にとつて、みんな力をあわせて、作業に集中できるのは素晴らしい事です。またその野菜が店頭並べられ多くのご家庭の食卓にのぼれば皆さんの喜びもひとしおでしょう。

ごきげんファームのみなさま、おじゃましたし、ご案内ありがとうございました。

<http://www.gokigenfarm.org/home>

